

下痢

- 下痢をしていても、機嫌良く食欲もあり、元気にしていれば心配ありません。
- 下痢とともに吐いたり、便に血液や粘液が混じるときは、診察を受けましょう。
- 十分な水分補給を心がけて下さい。

腹痛

- 小児はよく腹痛を訴えますが、便秘による場合が多いので、浣腸などで排便させて便の状態を観察して下さい。
- 強い腹痛が続いたり、嘔吐や下痢を繰り返す場合は、診察を受けましょう。

誤飲

- 飲んだ物によって処置が違います。
飲んだ物が分かるように診察室に容器などを持参して下さい。
- 口の中に残っている物は、すぐに取り出して、受診して下さい。

頭部打撲

- 小さな子供はよく頭を打ちます。頭を打ってもすぐ泣いていつもの機嫌にもどれば、様子を見ましょう。
- 次のような症状があれば、すぐ診察を受けましょう。

(例) 吐き気、嘔吐があり顔色が悪い。

意識がはっきりせず体をつついても反応が鈍い。

手足の動きがおかしい、ピクピクけいれんする。